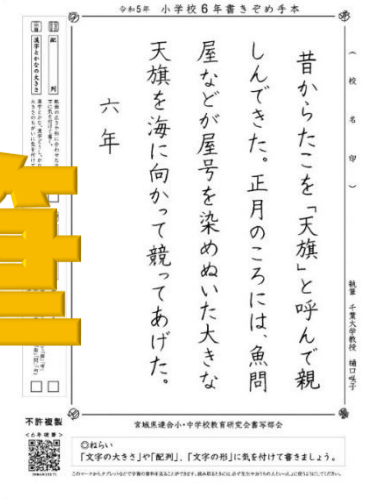
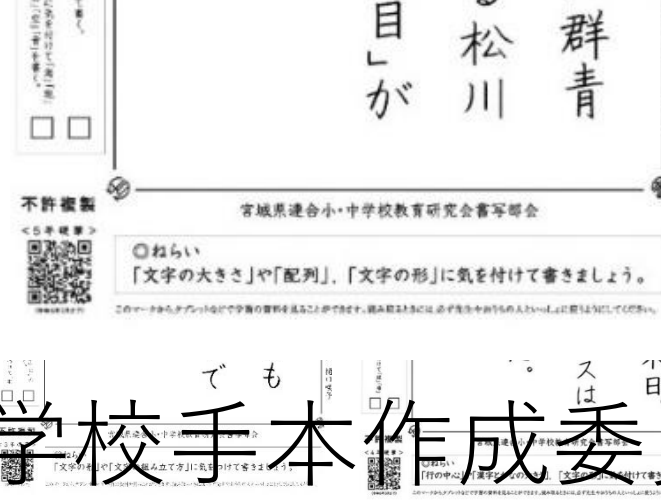
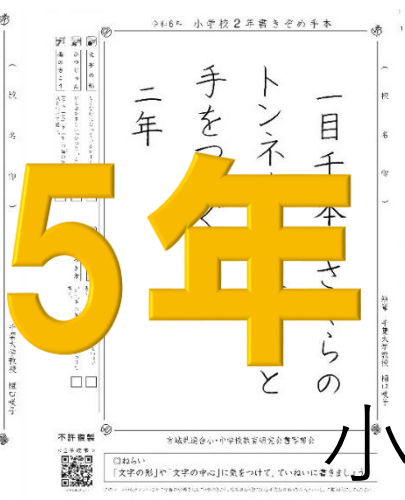
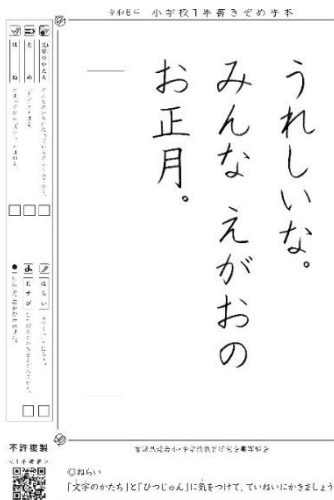
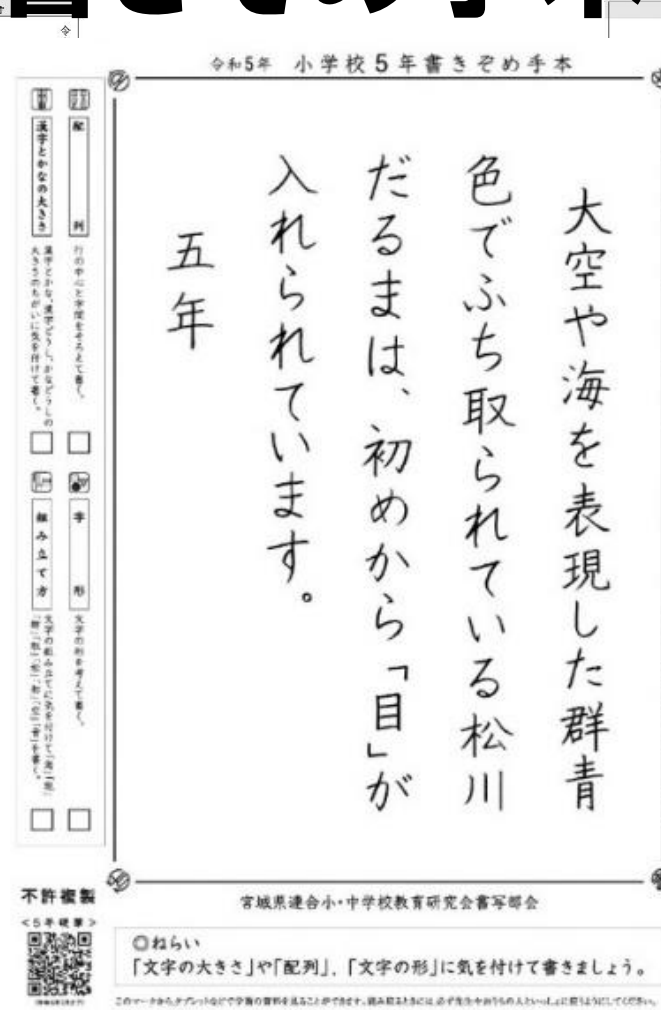


# 第78回宮城県小中学校児童生徒書きぞめ展覧会

## 小学校書きぞめ手本について



# 5年 硬筆

## でも 小学校手本作成委員会

硬筆五年手本

「配列」や「字形」に気を付けて書きましょう。

( 校 名 印 )

執筆 千葉大学教授 樋口咲子

大空や海を表現した群青  
色でふち取られている松川  
だるまは、初めから「目」が  
入れられています。

五年

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

©ねらい 「配列」や「字形」に気を付けて書きましょう。

このマークから、タブレットなどで学習の資料を見ることができます。読み取るときには、必ず先生や家の人といっしょに使うようにしてください。

**漢字と仮名の大きさ**  **行の中心と字間**

漢字は大きめに、平仮名は小さめに書く。  
漢字は大きめに、平仮名は小さめに書く。

**大**  **字**

正しい筆順で、点画のつながりに気を付けて書く。  
「左右」「上下」の組み立て方に気を付けて書く。

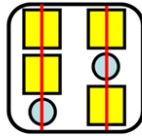
**組み立て方**

不許複製

<5年硬筆>



(令和7年3月まで)



配列

行の中心と字間に気をそろえて書く。

なぞり書きの中心線を参考に↓文字の中心線を見付ける

( 校 名 印 )

執筆 千葉大学教授 樋口咲子

大空や海を表現した群青  
色でふち取られている松川  
だるまは、初めから「目」が  
入れられています。

五年

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

一文字一文字を整える↓行の中心にそろえる

「配列」や「字形」に気を付けて書きましよう。



漢字とかなの大きさ

漢字は大きめに、平仮名は小さく書く。

色

で

ふ

ち

取

ら

漢字は大きく  
平仮名は小さく

漢字と漢字どうし、  
仮名どうしの  
大きさの違いにも注意

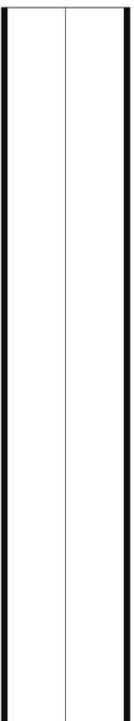
大空や海を表現した群青

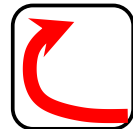
色でふち取られている松川

だるまは、初めから「目」が

入れられています。

五年

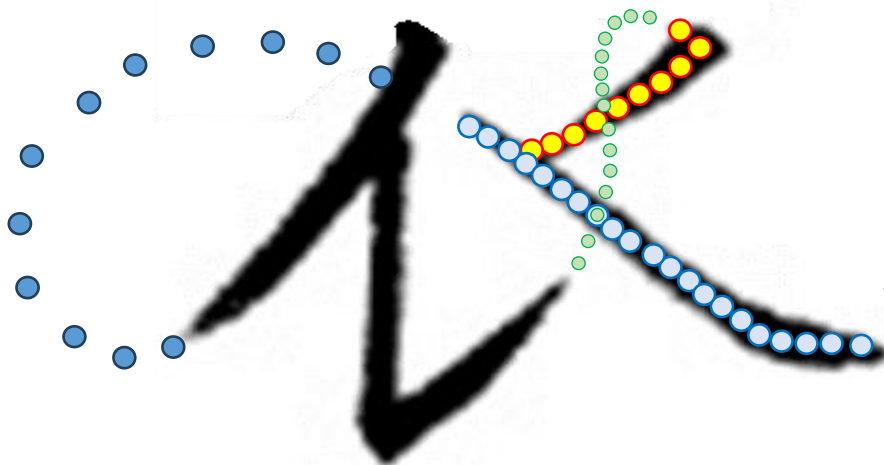




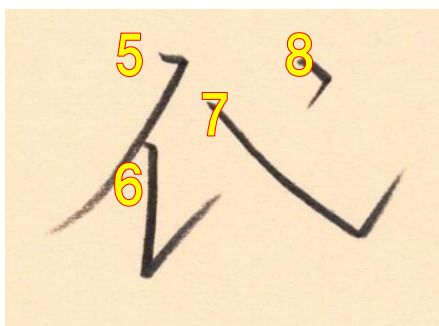
字形

正しい筆順で、点画のつながりに気を付けて書く。

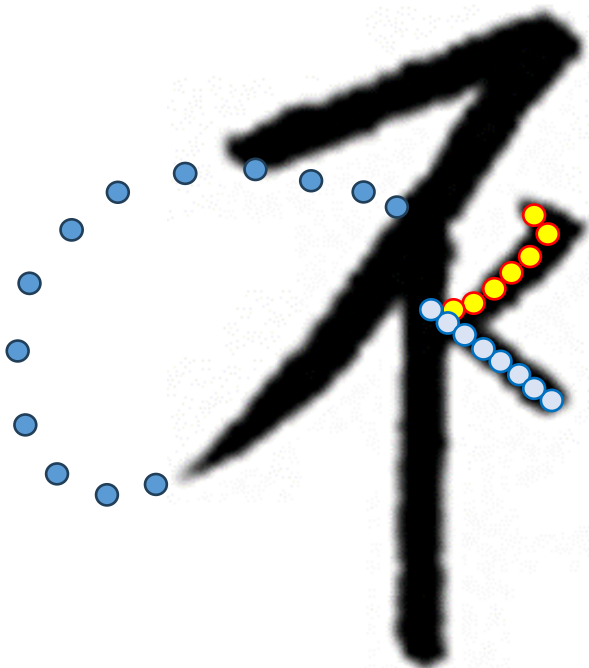
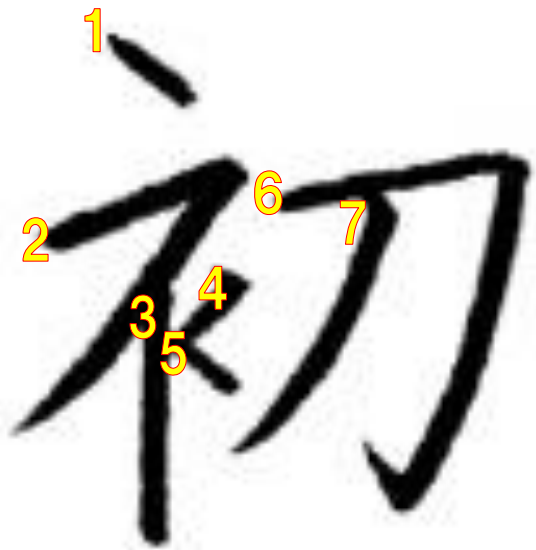
「配列」や「字形」に気を付けて書きましよう。



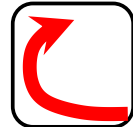
外形だけでなく、正しい筆順で、点画のつながり、はねやはらいの方向に気を付けて書くことによって、整った字形となる。



このように書いてある児童が多い。正しい筆順で書くことによって、整った字形となる。



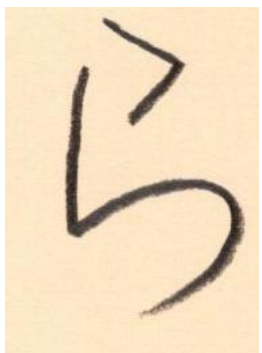
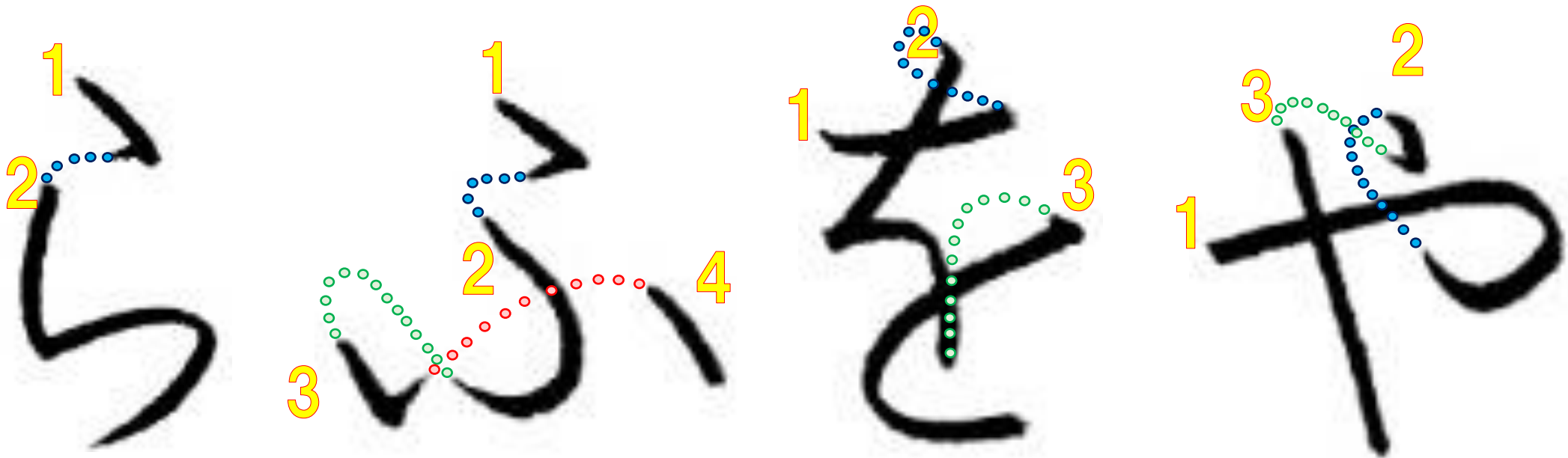




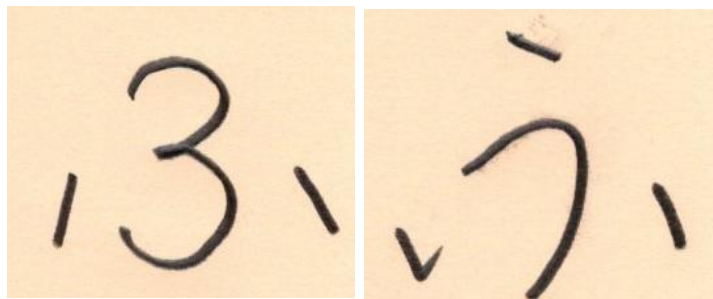
字形

正しい筆順で、点画のつながりに気を付けて書く。

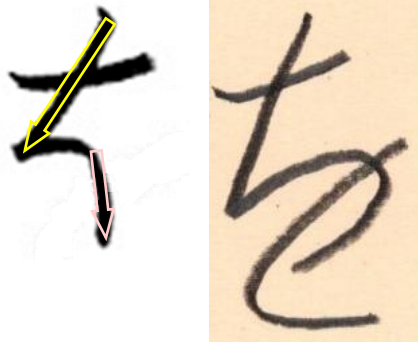
「配列」や「字形」に気を付けて書きましよう。



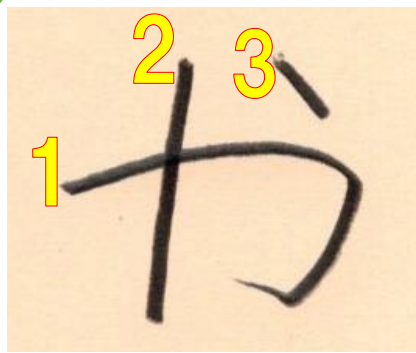
一で目と二筆目がつながっていない児童が少なくない。点画のつながりに気を付けて書かせたい。



「ろ」と「い」、「3」と「ハ」の組み合わせで覚えた児童が少なくない。正しい筆順で、点画のつながりに気を付けて書かせたい。



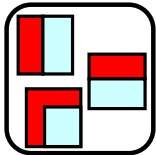
「ち」と「と」組み合わせで覚えた児童が少なくない。正しい筆順で、点画のつながりに気を付けて書かせたい。



「か」と混同して覚えた児童が少なくない。正しい筆順で、点画のつながりに気を付けて書かせたい。

硬筆五年手本

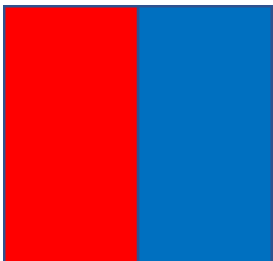
「配列」や「字形」に気を付けて書きましよう。



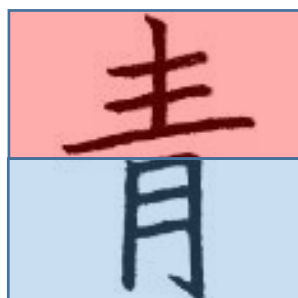
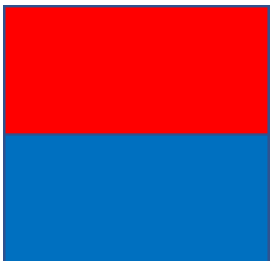
組み立て方

「左右」「上下」の組み立てに気を付けて書く。

左右の組み立て方



上下の組み立て方



上下の部分の中心をそろえて書く。

正方形のますに収まるように形を変えて、部分と部分は接しないように近付ける。

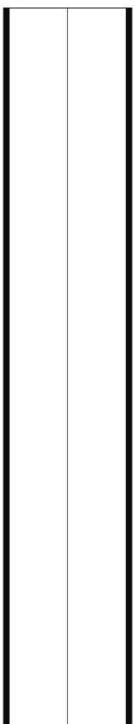
大空や海を表現した群青

色でふち取られている松川

だるまは、初めから「目」が

入れられています。

五年



〜学びやすい手本に〜

ユニエ

# 書くポイント

どこを

どのように

できたか

# 審査のポイント

文字の形  
行の中心  
筆使い

「はらい」や「そり」「はね」の筆使いに気を付けて書く。  
「行の中心」に気を付けて書く。  
「大」も「成」も、だいたい△にする。

漢字とかなの大きさ  
配  
列

行の中心と字間をそろえて書く。  
漢字とかな、漢字どうし、かなどうしの大きさのちがいに気を付けて書く。

文字の組み  
字



学年の位置の目安

名前の位置の目安

宮城

令和6年 小学校2年書きぞめ手本

校名印

執筆 千葉大学教授 樋口咲子

二年

手をつなぐ。  
トンネルで、友だちと  
一目千本。さくらの

文字の形  
どんな形になっているかよく見て書く。  
かん字を正しい「ひつじゅん」で書く。  
「本」「友」「手」「年」の画の方こうに  
気をつけて書く。

文字のかたち  
どんなかたちになっているかよくみてかく。  
「トン」となる。  
どまってから「スワツ」とはねる。

はらい 「スワツ」とはらう。  
むすび むすびのかたちをよくみてかく。  
●一年生は学年をかきません。

画の方こう  
「本」「友」「手」「年」の画の長さに気をつけて書く。

画のつき方  
「目」「年」の画のつき方に気をつけて書く。

画の長さ  
「目」「年」の画の長さに気をつけて書く。

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

不許複製

<2年硬筆>



(令和6年3月まで)

◎ねらい

「文字の形」や「文字の中心」に気をつけて、ていねいに書きましょう。

このマークからタブレットなどで学習の資料を見ることができます。読み取るときには、必ず先生やおうちの人のいっしょに使うようにしてください。

ポイント

ねらい

令和6年 小学校1年書きぞめ手本

校名印

執筆 千葉大学教授 樋口咲子

お正月。

みんなえがおの  
うれしいな。

文字のかたち  
どんなかたちになっているかよくみてかく。  
「トン」となる。  
どまってから「スワツ」とはねる。

はらい 「スワツ」とはらう。  
むすび むすびのかたちをよくみてかく。  
●一年生は学年をかきません。

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

不許複製

<1年硬筆>



(令和6年3月まで)

◎ねらい

「文字のかたち」と「ひつじゅん」に気をつけて、ていねいにかきましょう。

このマークからタブレットなどで学習の資料を見ることができます。読み取るときには、必ず先生やおうちの人のいっしょに使うようにしてください。

手本のしくみ

執筆 千葉大学教授 樋口咲子



# 硬筆下敷き

1年

2年

3年

4年

5年

6年

令和5年 小学校1年書きぞめ

みやぎ あおば

令和5年 小学校2年書きぞめ

二年 みやぎ 青ば

令和5年 小学校3年書きぞめ

三年 宮城 青葉

令和5年 小学校4年書きぞめ

四年 若林 いずみ

令和5年 小学校5年書きぞめ

五年 大崎 愛子

令和5年 小学校6年書きぞめ

六年 杜 けやき

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

## 名前の書き方例

令和5年 小学校1年書きぞめ

いしもりしろうたろう

令和5年 小学校2年書きぞめ

二年 石森しろうたろう

令和5年 小学校3年書きぞめ

三年 石森 章太郎

令和5年 小学校4年書きぞめ

四年 太白 泉

令和5年 小学校5年書きぞめ

五年 フランソワーズ・アルヌール

令和5年 小学校6年書きぞめ

六年 杜 樺

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

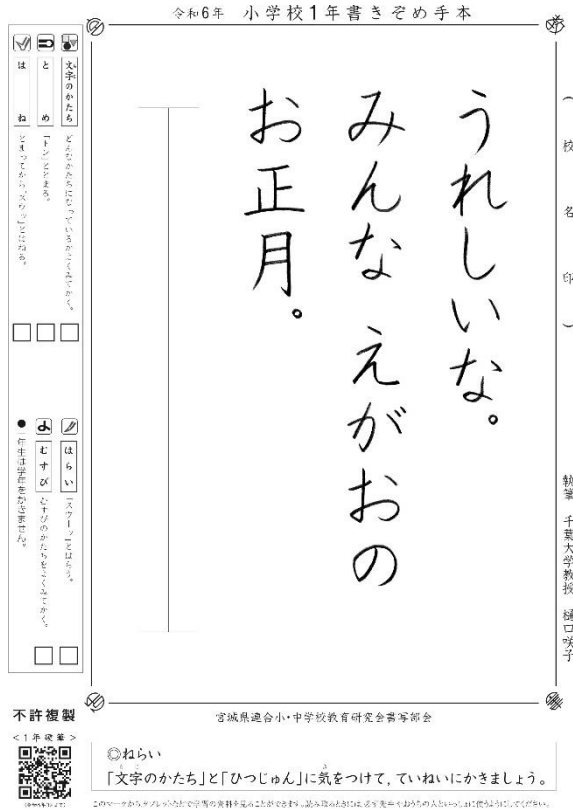
宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

# 硬筆手本

1枚目



手本

2枚目



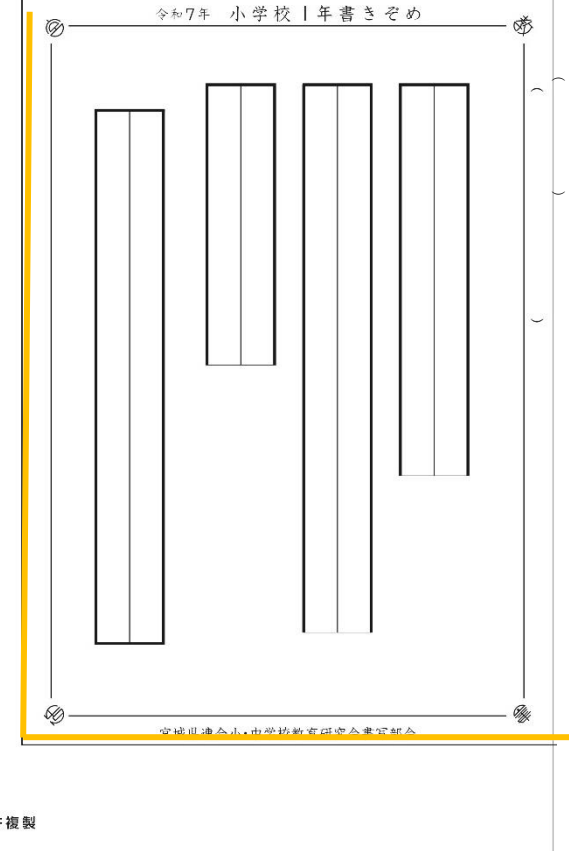
罫線入り手本

3枚目

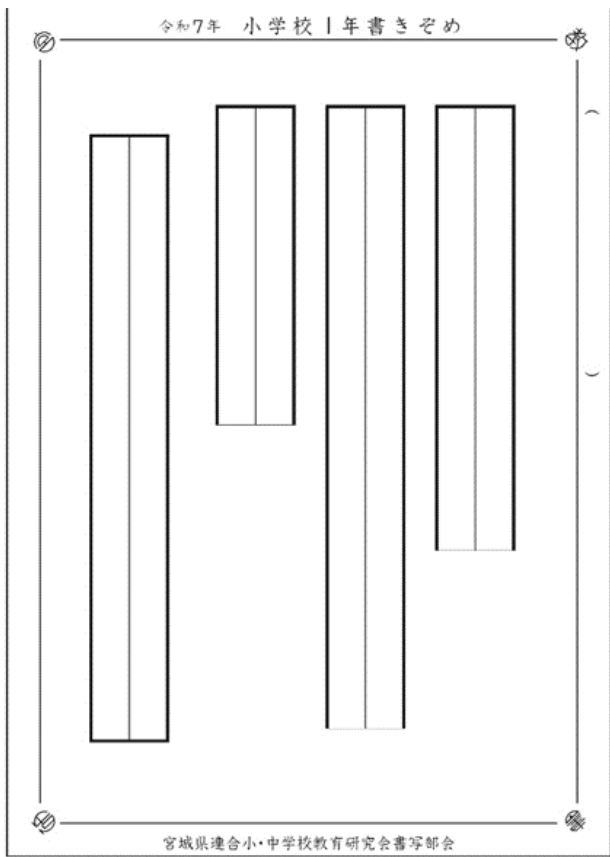


なぞり書き用

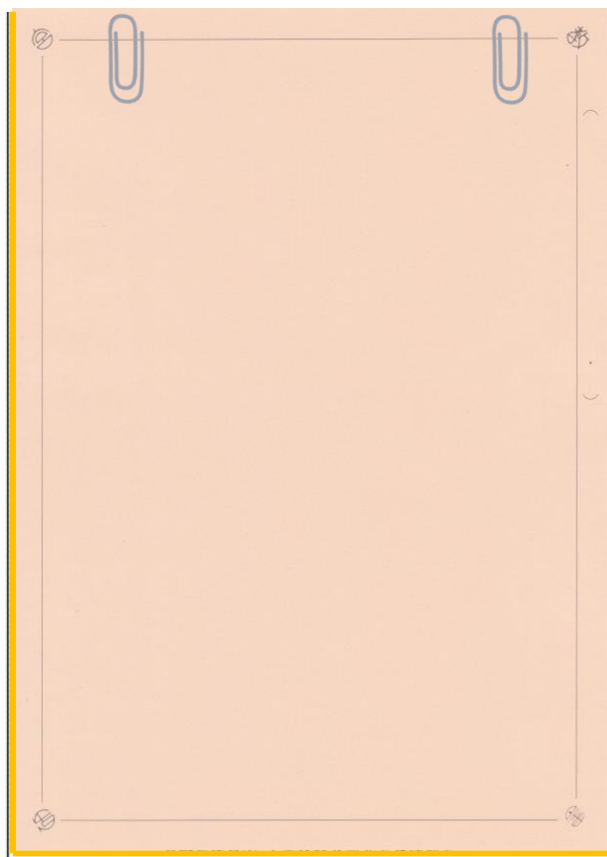
4枚目



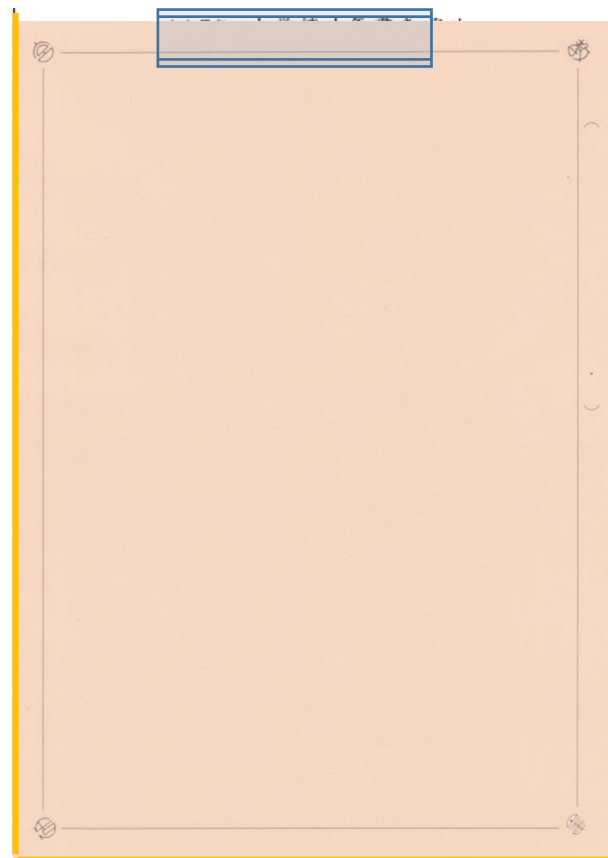
下敷き



不許複製



不許複製



不許複製

## 下敷きと規定用紙の止め方

# 宮城県書きぞめ展覧会は78回目

昭和六十三年

ほしたふとんは  
日なたのにおい。  
ふわりほかほか  
ひかりのこともが  
いるみたい。  
一年（ ）

平成十年

毛筆手本

昭和三十四年 小学校二年

うめ  
宮城県書道教育研究会  
小学二年（昭和三十四年）書初参写手本  
藤田 環 書

小学校四年

山上

小学校五年

元気

昭和四十三年 小学校三年

山上  
宮城県書道教育研究会  
孔子廟堂碑（虞世南）  
中田の唐の時代に虞世南という人が書いたものです。  
のびのびと書きました。  
上の「山」も「上」も「山」に書きました。  
宮城県書道教育研究会  
第21回書きぞめ手本 小3

天朗氣清

春風来天地和

書言皆道

春風来天地和

春風来天地和

われをもしこころに  
かきしのひのあつし  
宮城県書道教育研究会  
小学二年

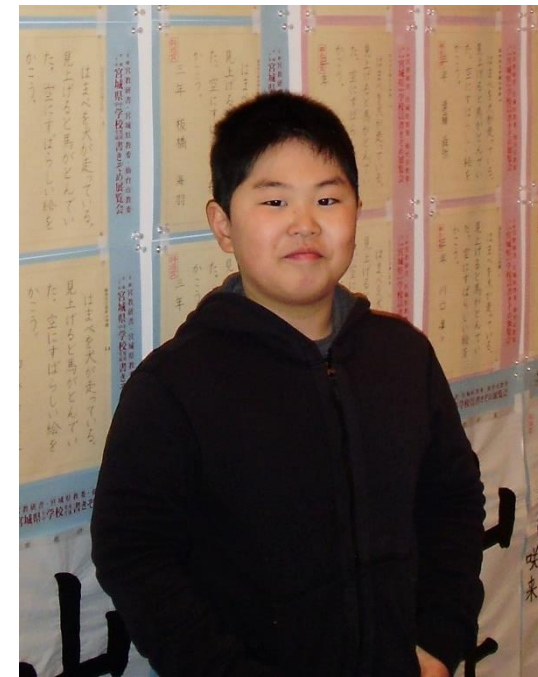
春風来天地和



・ 宮城の冬の風物詩



・ 入賞は子供たちの誇り



・ 3日間で2万人を超える来場



文字を正しく整えて書くことができるようにすること

**正しさ ていねい 整える**

より整った字を書くための方法を考える

集中して 繰り返し 練習する



かしこまって書く



～日本の文化～



# 手書きの大切さ

丁寧

整える

道具を用意する向きを揃える  
筆に墨を含ませる穂を整える  
始筆～送筆～終筆 丁寧な運筆

かしこまって書く

よりよい筆使いを追求

整った字形を追求する原理・原則を見つける

日常生活に生かそうとする

丁寧に用具を扱う

次に使いやすいうように片付ける

丁寧に

扱う

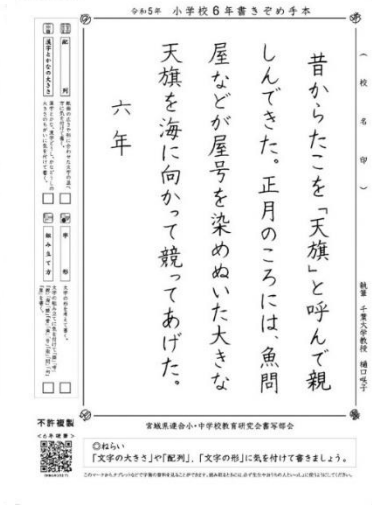
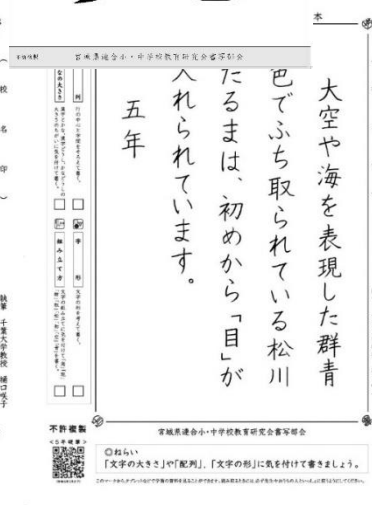
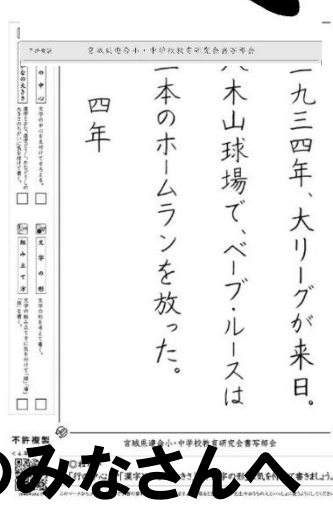
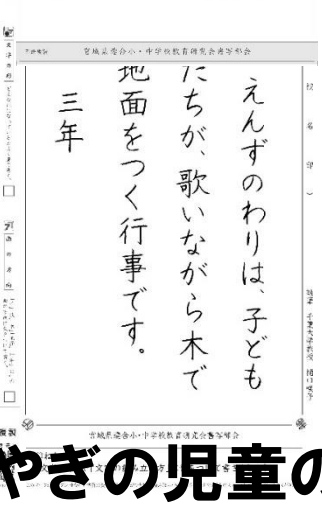
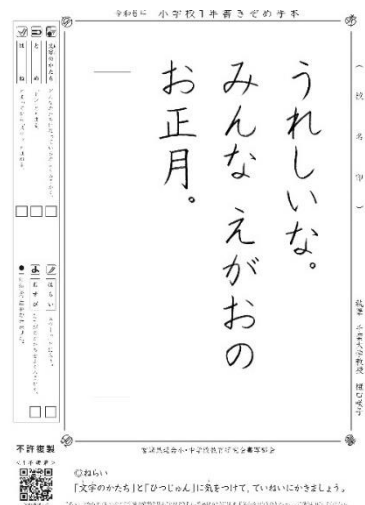
心を

整える

**アナログだからこそ身に付く力**

**「非効率な」学習が脳を創る**

# 山 日 大 出 上 光 成 発



## みやぎの児童のみなさんへ

長い歴史のある「書きぞめ」「書きぞめ展」。

その歴史と未来を見つめるみなさん。ふだんの学習で学んだことを生かして書きましょう。